

令和4年度 経営改革プラン

団体名	一般財団法人神戸農政公社
-----	--------------

設立年月日	昭和54年2月20日	
団体の設立目的・沿革	<p>市域の農漁業の振興および里山・農村地域の活性化に資する事業を実施することにより、市民福祉の向上と市域農漁業および里山・農村地域の発展に寄与することを目的とする。</p> <p>S.54.2 (財) 神戸市園芸振興基金協会 H12.4 (財) 神戸みよりの公社 [(財) 神戸市緑農海浜公社と統合] R3.7 (一財) 神戸農政公社 (団体名変更)</p>	
団体の主な事業内容	事業名	所管課
	里山・農村地域活性化事業	経済観光局農政計画課
	六甲山牧場管理運営	経済観光局農水産課
	海づり公園管理運営	経済観光局農水産課
	フルーツ・フラワーパーク管理運営	経済観光局農水産課
	神戸ワイナリー(農業公園)管理運営	経済観光局農水産課
	西部域漁港管理・栽培漁業センター	経済観光局農水産課
	神戸ワイン事業	自主事業
代表者	理事長 大崎 克英	

役職員数 (令和3年7月1日時点)	評議員、理事		監事		職員		合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	1	-	-	-		57	58
市派遣職員	1	2	-	-		4	7
市OB職員	1	-	-	-	-		1
その他	-	12	-	2	68	32	114
合計	3	14	-	2	68	93	180

財務状況(単位:百万円)	令和2年度	令和元年度	差引
経常損益	33	17	16
当期正味財産増減額	10	△3	13
流動資産	961	982	△21
流動負債	281	271	10
長期借入金(固定負債)	1,050	1,120	△70
期末現金預金残高	138	82	56

■ 中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針 2025 期間中のミッション）

ミッション①	持続可能な農業振興への貢献
ミッション②	農村への移住件数75件の達成（令和3年度～令和7年度）
ミッション③	水産資源の維持・増大
ミッション④	経営安定化に向けた財務体質の強化
ミッション⑤	働き甲斐のある職場づくり・キャリアプラン制度の確立

■ 短期的なミッション（令和4年度のミッション）

ミッション①	里山・農村地域の活性化に関する事業の実施、具体的成果の早期実現
ミッション②	耕作放棄地の発生防止
ミッション③	新規魚種の種苗生産技術の開発

■ 経営指標（令和2年度）

経営指標				令和元年度	令和2年度	前年度比増減
人的パフォーマンス	職員一人あたり純利益	純利益/職員数	職員1名あたりが、どの程度の利益を上げているか。(百万円)	▲ 0.041	0.125	0.2ポイント
	経常費用人件費比率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件費の割合がどの程度あるか。	23.58%	26.35%	2.8ポイント
財政的パフォーマンス	総資本経常利益率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの程度見込まれるか。	0.65%	1.24%	0.6ポイント
	流動資産回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的に運用されているか。	182.08%	144.26%	-37.8ポイント
財政安定性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程度確保できているか。	362.49%	342.53%	-20.0ポイント
	自己資本比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの程度あるか。	0.44%	0.85%	0.4ポイント
持続性	自己資本当期純利益率 (ROE)	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用しているか。	-28.98%	46.79%	75.8ポイント
	純資産増加率	(当期純資産-前期純資産) / 当期純資産×100%	純資産が持続的に増加しているか。	-28.98%	46.79%	75.8ポイント

■ ミッション工程表

ミッション名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度～
中長期的ミッション				
持続可能な農業振興への貢献	1. 持続可能な農漁業の振興 【農の担い手カレッジ】 → 農業の担い手育成			
	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸ネクストファーマー 5名 ・認定研修機関 4機関 ・農村サポーター 50名 ・神戸農村スタートアッププログラム 受講20名 	10名 (累計) 4機関 (累計) 125名 (累計) 受講40名 (累計)	20名 (累計) 5機関 (累計) 200名 (累計) 受講60名 (累計)	40名 (累計) 5機関 (累計) 300名 (累計) 受講80名 (累計)
	<ul style="list-style-type: none"> ・果樹の新規就農者の育成 	押部谷果樹団地等への送り込み 果樹就農 10名	果樹就農 20名 (累計)	果樹就農 30名 (累計)
	【農畜水産業の生産振興】 → 農漁業振興施設の運営強化			
	<ul style="list-style-type: none"> ・フルーツ・フラワーパーク バイテク事業 (6種) による地域固有資源の継承、生産振興 (ユリ、イチゴ、ダリア、キク、イチジク、サツマイモ) ・六甲山牧場 但馬牛の増頭 (目標母牛20頭) および肥育農家等へ供給 (素牛16頭/年) ・栽培漁業センター 種苗生産 (目標魚種 3→5) による水産資源の確保 (ヒラメ・マナマコ・アサリ) + マコガレイ、カサゴ ・平磯海づり公園 漁港施設の適正利用 (釣り客とのトラブル防止等)、市民レクリエーション 			
	【農地管理の支援】 → 農地管理神戸方式の側面支援 (農地保全・獣害対策等)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・農地管理支援 (雑草等管理・竹林伐採等) → 人・農地プラン作成 (市・JA) に取り組む集落等への側面的支援 ・茅場の育成 			
	【SDGs農業の推進】 → SDGs農業の普及・推進		・スマート農業の促進 (果樹栽培での実証・普及事業等)	
	2. 農村定住環境の整備 【農村定住促進】 → 定住人口の増加			
	<ul style="list-style-type: none"> ・定住促進コーディネーター、空家バンク、移住体験施設 ・空家調査、空家改修支援、地域おこし協力隊の活用 			
3. 自然文化環境の保全 【農村ツーリズム】 → 関係人口の増加				
<ul style="list-style-type: none"> ・農村ツーリズムの推進 ・観光園芸協会事務 (観光農園・市民農園支援) ・果樹団地の振興 				
農村への移住件数75件の達成 (令和3年度～令和7年度)	累計30件	累計45件	累計60件	累計75件
水産資源の維持・増大	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業振興に資する魚種の種苗生産や中間育成の実施及び飼育技術の向上、「豊かな海を育てる漁業」の推進。 ・キジハタなど、需要の高い魚種の育苗に関する研究。 ・漁協等との調整 等 			
	配布・放流 (目標値) ヒラメ 80千尾 マナマコ 50千個体 マダイ 40千尾 マコガレイ 15千尾 等			
	種苗生産 (目標値) 3種 (ヒラメ、マナマコ、アサリ)	種苗生産 (目標値) 3種→5種 (ヒラメ、マナマコ、アサリ + マコガレイ、カサゴ)		
経営安定化に向けた財務体質の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理運営および指定管理業務の着実な実施 ・入園料改定 ・素牛販売拡大 ・次期指定管理者選定への応募 (六甲山牧場、平磯海づり公園) ・既存自主事業の見直し (ワイン・堆肥斡旋) 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理運営および指定管理業務の着実な実施 ・素牛販売拡大 ・各業務の効率化 ・経営計画の策定・実施 			
働き甲斐のある職場づくり・キャリアプラン制度の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・市と会社の職員間の情報共有を強化し、共通認識を持ちながら市域農漁業の振興、里山農村地域の活性化に資する事業に取り組む。 ・公社規程および関係法令等に関する研修等の実施 ・各種資格取得、研修受講補助等による各職員のキャリアアップの推進 ・専門知識の習得や飼育・栽培技術の向上・継承ができる環境整備の実施 ・各職員が事業の最前線を担い、その業務がより良く遂行することができる組織体制の整備 ・多様な勤務体制に対応した働きやすい職場環境の整備 等 			

ミッション名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期的ミッション												
里山・農村地域の活性化に関する事業の実施、具体的な成果の早期実現	<p>1. 持続可能な農業の振興</p> <p>【農の担い手カレッジ】 農業の担い手育成</p> <p>神戸ネクストファーマー、農村サポーター、神戸農村スタートアッププログラム</p> <p>果樹の新規就農者の育成</p> <p>受講生の募集 果樹の栽培実習（FFPや押部谷果樹団地での管理作業、収穫、販売など） 剪定作業・農家とのマッチング</p> <p>【農地管理神戸方式】 農地管理の支援</p> <p>農地管理支援（草刈り・竹林伐採）、茅場の育成</p>											
	<p>2. 農村定住環境の整備</p> <p>【農村定住促進】 定住人口の増加</p> <p>定住促進コーディネーター、空家バンク、移住体験施設、空家改修支援</p> <p>空家調査</p> <p>協力地域の募集 空家の掘り起こし調査、所有者の意向確認、法令調査 移住希望者とのマッチング</p> <p>地域おこし協力隊の活用</p> <p>隊員の募集（東京圏より2名） 移住 公社業務（移住促進、農業振興）をしながら、地域活動へ参加</p>											
	<p>3. 自然文化環境の保全</p> <p>【農村ツーリズム】 関係人口の増加</p> <p>農村ツーリズムの推進、押部谷果樹団地の振興（観光農園・市民農園等の検討）</p> <p>観光農園・市民農園支援</p> <p>イチゴ狩りPR トウモロコシ狩りPR ぶどう・なし狩りPR いもほり・柿狩りPR 貸農園PR</p>											
耕作放棄地の発生防止	<p>農地管理支援（草刈り・竹林伐採）</p> <p>対象地域の募集・説明 ・草刈り支援（農地）</p> <p>・JAファーム六甲と協力（農地） ・竹林伐採</p> <p>・里山整備支援事業（竹林）</p>											
新規魚種の種苗生産技術の開発	<p>1. 種苗生産</p> <p>ヒラメ (150千尾) マナマコ (50千個体) アサリ (2,000千個体)</p>											
	<p>2. 中間育成</p> <p>ヒラメ (80千尾) マダイ (40千尾) マコガレイ (15千尾) クルマエビ (20千尾)</p>											
	<p>3. 学校見学等受入 随時実施</p>											
	<p>4. 種苗生産技術の開発</p> <p>マコガレイ カサゴ</p>											
	<p>5. 飼育技術の向上</p> <p>魚類分科会・担当魚種会議等において、他施設の飼育方法等について情報交換を実施。</p>											

■ ミッションを踏まえた団体目標

目標及び実現方法	目標 (できるだけ達成度を表す 数値目標も記載)	里山・農村地域の活性化に取り組むとともに、農漁業の振興を推進する
	○ 農業・農村の人材育成、耕作放棄地の発生防止、持続可能な農業振興、快適な里山暮らし	
	・ 神戸ネクストファーマー (R4~7年度 計40人)	
	: 規制緩和による小規模農地の新たな担い手育成	
	・ 神戸ネクストファーマー 認定機関 (R4~7年度 計5機関)	
	: 神戸ネクストファーマーの研修機関	
	・ 農村サポーター活動 (R4~7年度 計300人) : 農業に興味のある都市住民が農業をサポート	
	・ 神戸農村スタートアッププログラム (R4~7年度 計20人) : 農村での起業支援	
	・ 観光農業の推進 (R4~7年度 計20万人)	
	(R4:5万人、R5:累計10万人、R6:累計15万人、R7:累計20万人)	
	・ 農村への移住件数 (R4~7年度 計60件)	
	○ 魚種の種苗生産技術の向上	
	・ 稚魚放流 (ヒラメ 80千尾、マナマコ 50千個体、マダイ 40千尾、マコガレイ 15千尾)	
	・ 新品種種苗生産 (R5 1品種増、R6 1品種増)	
	・ 小学生等見学受入 (毎年度延 40団体、2,000人)	
○ 指定管理		
・ 次期指定管理者への応募 (R4 六甲山牧場、海づり公園)		
・ 次期指定管理者選定に伴う、新たな経営計画の策定・実施 (R5~)		
○ キャリアアップの推進、自律型組織に向けた職場づくり		
・ 研修、セミナー、講演会等実施 (毎年度延 5回、参加 200人)		
○ R4年度 新規事業 (主要なもの)		
・ 果樹の担い手育成の推進 (果樹の就農スクールの開講、果樹団地の生産振興)		
・ 移住・起業のワンストップ窓口の設置 (「空き家掘り起こし」から「改修支援」まで)		

■ 市支援策の活用状況

<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体共通内部通報窓口	<input type="checkbox"/> 経営懇談会	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体職員向け研修	<input type="checkbox"/> 民間代替性調査
<input type="checkbox"/> 専門家紹介制度	<input type="checkbox"/> 経営診断	<input type="checkbox"/> 企業統治状況調査	

■ ミッションの達成状況（団体自己評価）

（１）中長期的ミッションの達成状況

○ 持続可能な農業振興への貢献

1 持続可能な農漁業の振興

- ・神戸ネクストファーマー（R4～7年度 計40人）⇒【R4実績】15人
- ・神戸ネクストファーマー認定機関（R4～7年度 計5機関）⇒【R4実績】4機関
- ・農村サポーター活動（R4～7年度 計300人）⇒【R4実績】52人（累計約387人）※新規は令和4年度で終了
- ・神戸農村スタートアッププログラム受講（R4～7年度 計80人）⇒【R4実績】24人
- ・果樹の担い手育成の推進（果樹の新規就農者 研修10人）⇒【R4実績】10人
- ・フルーツ・フラワーパーク バイテク事業（6種）による地域固有資源の継承、生産振興の継続実施（ユリ・イチゴ・ダリア・キク・イチジク・サツマイモ）
- ・六甲山牧場 但馬牛の増頭（母牛20頭、素牛16頭供給）
⇒【R4実績】母牛（成牛）8頭、子牛等7頭、計15頭、素牛供給5頭
- ・栽培漁業センター 種苗生産（目標3⇒5種（R5～））⇒【R4実績】3種（ヒラメ・マナマコ・アサリ）
- ・農地管理支援・竹林伐採等【R4実績】伐採竹林の炭化および農地等への散布、チップーシュレッダーの貸出準備、ラジコン草刈機導入検討、茅場の育成（2,000㎡）
- ・茅場の育成【R4実績】茅の栽培 約2,000㎡（全体4,000㎡、山田町長尾山）
- ・SDGs農業の普及・推進【R4実績】炭化器の貸出、場採竹林・ワイン用ブドウ剪定枝の炭化実施

2 農村定住環境の整備

- ・農村定住促進コーディネーター【R4実績】相談会 北区 73回 200件、電話・メール 251件
相談会 西区 50回 125件、電話・メール 125件
- ・空家バンク【R4実績】新規登録16件
- ・移住体験施設【R4実績】又フ松森医院43件、福住お試し住宅4件
- ・空家調査【R4実績】空家の掘り起こし142件
- ・空家改修支援【R4実績】カフェ・お試し住宅整備等への補助6件
- ・地域おこし隊【R4実績】1名採用、果樹の新規就農者研修の補助業務等実施
- ・移住・起業のワンストップ窓口の設置（「空き家掘り起こし」から「改修支援」まで）
家掘り起こし25件、改修支援15件、ワンストップ相談窓口設置
⇒【R4実績】空家掘り起こし 登録申請等16件、改修支援6件、ワンストップ相談窓口設置7/1～、25件

3 自然文化環境の保全

- ・農村ツーリズムの推進
【R4実績】北区・西区の周遊マップ等を活用したサイクルツーリズムの支援 3事業者
- ・観光園芸協会事務（観光農園・市民農園支援）
【R4実績】4月～JA兵庫六甲より事務移管調整。12月～公社で業務実施。果樹狩り等入園者数49,718人
- ・果樹団地の振興【R4実績】アンケート結果を基に押部谷果樹生産法人へ改植提案を実施

○ 農村への移住件数75件の達成（令和3年度～令和7年度）

- ・ 農村への移住件数（R3～7年度 計75件）⇒【R4実績】16件（累計31件）

○ 水産資源の維持・増大

- ・ 稚魚放流（ヒラメ 80千尾、マナマコ 50千個体、マダイ 40千尾、マコガレイ 15千尾）
⇒【R4実績】（ヒラメ 220千尾、マナマコ 72千個体、マダイ 63千尾、マコガレイ 56千尾）
- ・ 栽培漁業センター 種苗生産（目標3⇒5種（R5～））⇒【R4実績】3種（ヒラメ・マナマコ・アサリ）

○ 経営安定化に向けた財務体質の強化

- ・ 指定管理業務等の着実な実施【R4実績】（前年比%）入園者数 六甲山牧場256,311人（+17.5%）、海づり公園80,128人（+4.0%）、フルーツ・フラワーパーク1,250,632人（+14.5%）、神戸ワイナリー（農業公園）163,196人（+39.8%）
- ・ 入場料等改定 六甲山牧場の入場料等について、R5年度から改定するための準備を実施
- ・ 素牛販売拡大【R4実績】但馬牛素牛販売5頭
- ・ 次期指定管理者選定への応募（R4 六甲山牧場、海づり公園）⇒R5～9年度の指定管理者に指定
- ・ 既存自主事業の見直し ワイン販売価格の見直し（R5～）、堆肥のあっせんおよび購入支援の実施（取扱量 R3実績1,940トン ⇒R4実績5,420トン）
- ・ その他 次期指定管理者選定に伴う、新たな経営計画の策定・実施（R5～）

○ 働き甲斐のある職場づくり・キャリアプラン制度の確立

- ・ 研修、セミナー、講演会等実施（毎年度延 5回、参加 200人）⇒【R4実績】研修5回、参加112人
- ・ 日常業務を通して、飼育・栽培技術や専門知識の習得
- ・ 人事、給与、勤怠管理システム導入の検討実施

（2）短期的ミッションの達成状況

○ 里山・農村地域の活性化に関する事業の実施、具体的成果の早期実現

1 持続可能な農業の振興

- ・ 神戸ネクストファーマー（R4計画10人⇒【R4実績】15人）
- ・ 農村サポーター活動（R4計画75人⇒【R4実績】52人）
- ・ 神戸農村スタートアッププログラム受講（R4計画20人、R4実績24人）
- ・ 果樹の担い手育成の推進（果樹の新規就農者 研修10人）⇒【R4実績】10人
- ・ 農地管理の支援【R4実績】伐採竹林の炭化および農地等への散布、チップーシュレッダーの貸出準備、ラジコン草刈機導入検討、茅場の育成（2,000㎡）

2 農村定住環境の整備

- ・農村定住促進コーディネーター【R4実績】相談会 北区 73回 200件、電話・メール 251件
相談会 西区 50回 125件、電話・メール 125件
- ・空家バンク【R4実績】新規登録16件
- ・移住体験施設【R4実績】又フ松森医院43件、福住お試し住宅4件
- ・空家調査【R4実績】空家の掘り起こし142件
- ・空家改修支援【R4実績】カフェ・お試し住宅整備等への補助6件
- ・地域おこし隊【R4実績】1名採用、果樹の新規就農者研修の補助業務等実施
- ・移住・起業のワンストップ窓口の設置（「空き家掘り起こし」から「改修支援」まで）
家掘り起こし25件、改修支援15件、ワンストップ相談窓口設置
⇒【R4実績】空家掘り起こし 登録申請等16件、改修支援6件、ワンストップ相談窓口設置7/1～、25件

3 自然文化環境の保全

- ・農村ツーリズムの推進
【R4実績】北区・西区の周遊マップ等を活用したサイクルツーリズムの支援 3事業者
- ・観光園芸協会事務（観光農園・市民農園支援）【R4実績】果樹狩り等入園者数49,718人
- ・果樹団地の振興【R4実績】アンケート結果を基に押部谷果樹生産法人へ改植提案を実施

○ 耕作放棄地の発生防止

- ・農地管理の支援【R4実績】伐採竹林の炭化および農地等への散布、チップーシュレッダーの貸出準備、ラジコン草刈機導入検討

○ 新規魚種の種苗生産技術の開発

- ・稚魚放流（ヒラメ 80千尾、マナマコ 50千個体、マダイ 40千尾、マコガレイ 15千尾）
⇒【R4実績】（ヒラメ 220千尾、マナマコ 72千個体、マダイ 63千尾、マコガレイ 56千尾）
- ・種苗生産技術の開発【R4実績】マコガレイ、カサゴについては試験栽培を継続し、新規魚種の種苗生産の技術・品質向上に取り組んだ。R5年度に1品種、さらにR6年度に1品種、事業栽培へ移行出来るよう試験栽培を継続する。
- ・飼育技術の向上【R4実績】コロナウイルス感染防止のため会議は開催されなかったが、種苗生産組織等への問合せを通して飼育技術向上をはかった。
- ・小学生等見学受入（計画 毎年度延40団体、2,000人⇒【R4実績】22団体、1,315人）

(3) 市政への貢献・市民への還元状況

こうべ果樹の就農学校の開校により新規就農者育成を推進するとともに、神戸ネクストファーマーを育成するなど農地の活用等に繋げることができた。

里山・農村地域への移住・定住・起業を促進するためワンストップ窓口を農政公社に設置し、農村定住促進コーディネーターや空家起こし協力隊等と情報共有・連携をとりながら相談者に寄り添った対応を進めた。

魚種の種苗生産技術の維持・向上により、漁業関係者のニーズを踏まえた稚魚の放流を着実に実施することができた。

六甲山牧場、海づり公園、神戸ワイナリーやフルーツ・フラワーパークなどを運営し、市域農漁業の振興と併せてレクリエーションの場の提供を行った。

■外郭団体マネジメント推進本部の評価

(1) 総合的意見

持続可能な農漁業振興への貢献、里山農村地域の活性化に関する事業の推進など、ミッション達成に向けて概ね順調に事業を実施している。一方で、経営安定化に向けた財務体質の強化、働き甲斐のある職場づくりやキャリア制度の確立など、ミッション達成に向けてさらなる改善を要する項目がある。今後、自律型組織の実現に向けたさらなる取組みの強化が必要である。

(2) 数値目標の状況

評価項目	評価・指導
中長期的ミッション	経営安定化に向けたさらなる取組み強化が必要
短期的ミッション	概ね順調に達成できている
団体目標	自律型組織に向けた職場づくりの取組み強化が必要
市への貢献・市民への還元状況	施設利用者増に向けたさらなる取組み強化が必要

(3) 今後の方向性

- 団体の存廃も含めた検討を要する団体 継続的な見直しを要する団体 取組みが着実に実施され成果が上がっている団体